

秋元議員を逮捕

東京地検 IIR巡り収賄疑い 中国企業側から数百万円

東京地検特捜部は25日、日本でのカジノを中心とする統合型リゾート施設（IIR）事業への参入に関心を寄せていた中国企業側から、現金数百万円を受け取ったとして、収賄容疑で衆院議員の秋元司容疑者（48）＝自民、東京15区＝を逮捕した。中国企業を巡る外為法違反事件は、政界の汚職事件へと発展した。

現職国会議員の逮捕は、2010年1月に政治資金規正法違反容疑で逮捕された石川知裕衆院議員（当時）以来。特捜部は事業に絡む不正の全容解明を目指す。国が

観光立国の目玉と位置付けるIIR事業に影響が出る可能性がある。

秋元容疑者はIIR誘致推進派で、17年8月から18年10月まで内閣府副大臣でIIRを担当。逮捕前の共同通信の取材に「中国企業に便宜を図ったことはない」と話し、現金授受も否定していた。



秋元司衆院議員

